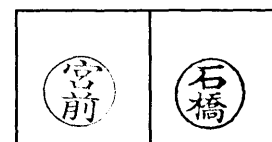


平成11年5月27日
コーセル株式会社
開発部

VAF10 信頼性試験実績一覧



項番	試験項目	試験条件	判定条件	サンプル数	合格数
1	温度サイクル	(1) -40℃～125℃ 各30分 (2) 200サイクル	(1) 試験前後で電気特性に異常がないこと (2) はんだ付け部にクラックがないこと	5	5
2	高温高湿バイアス試験 (THB)	(1) 85℃、85%RH (2) 入力電圧200V (3) 無負荷 (4) 500時間	試験前後で電気特性に異常がないこと	1	1
3	振動・衝撃試験	振動 (1) $f=10\sim150\text{Hz}$ (2) 29.4m/s^2 (3) 周期: 3分間 (4) X、Y、Z各60分間	(1) 試験前後で電気特性に異常がないこと (2) はんだ付け部にクラックがないこと (3) 外観上著しい損傷がないこと	1	1
		衝撃 (1) 294.1m/s^2 、11ms (2) X、Y、Z各1回	(1) 試験前後で電気特性に異常がないこと (2) はんだ付け部にクラックがないこと (3) 外観上著しい損傷がないこと	1	1
4	不飽和プレッシャクツカバイアス試験 (USPCBT)	(1) 120℃、85%RH、1.7atm (2) 入力電圧200V (3) 無負荷 (4) 100時間	(1) 過熱保護回路が正常に働くこと (2) 試験前後で電気特性に異常がないこと	1	1
5	はんだ耐熱試験	(1) 260℃のはんだ槽に15sec浸漬 (2) 実装基板は $t=1.6$ のFR4またはCEM3を使用	(1) 外観上著しい損傷がないこと (2) はんだ付け部にクラックがないこと	1	1
6	端子折曲げ強度試験	(1) 荷重1kgのおもりをピンにつるし、本体を左右90℃各1回回転させる	(1) 試験前後で電気特性に異常がないこと (2) 端子に異常がないこと	1	1
7	静電気試験	(1) 印加電圧 $\pm 8\text{kV}$ (2) 入力電圧200V (3) 定格電流 (5V: 2A、12V: 0.9A)	(1) 保護回路の誤動作がないこと (2) 制御回路誤動作による出力電圧低下がないこと (3) その他機能の誤動作がないこと	2	2